１月8日（木）始業式

2026 年のスタートです。始業式は、にこにこスペースで行いました。全校児童が、姿勢よく、落ち着きのある態度で臨んでおり、3学期へのやる気が感じられました。

代表として４年児童が「4 月から５年生になるので、学校の副リーダーとして手本を示していきたい」と新年の誓いを堂々と述べました。

校長講話では、干支にまつわる民話の紹介、あいさつ・えしゃく運動の継続について話をしました。今年度は「あいさつ」をチャレンジ目標に生活運営委員会が率先して働きかけをしてきました。全校児童アンケートにおいても多数の児童が、「よりよい学校にするためには、『あいさつ』が大切である」と回答しています。3 学期は、新年度に向けての０学期でもあります。一日一日を大切に過ごしていきたいものです。

新年の誓い

校長講話

０学期を迎えて

ペダルバイクの紹介

水谷文庫感謝の会

12 月 3 日に 故 水谷幸子さんのご遺志を受け、本校図書室に「水谷文庫」が誕生しました。水谷文庫は、長く読み継がれるようにと厳選した本を配架しています。始業式の前に水谷さんのご親戚でいらっしゃる山崎元様に水谷さんのことをお話しいただいた後、児童が感謝の言葉を述べ、各学年のメッセージをお渡ししました。

児童代表の言葉

水谷文庫の本を手に取る児童